

- A.S.
- 203 (709) 曲管内の非定常粘性流 (13-31) *Lyne, W.H.*
- 204 (709) 非定常流れの有限振幅の不安定解析 (33-46) *Davis, S.H.*
- 205 (707) 長い水平管からの混合対流 (49-64) *Gebhart, B.*, 外 1 名
- 206 (703) 乱流境界層での壁面圧力の波数スペクトルならびに位相速度スペクトルの測定 (65-90) *Wills, J.A.B.*
- 207 (709) 発散性の二流体の円筒 *Covette* 問題についての線型安定解析 (その 1) 安定に成層した時の流体力学上の問題 (91-110) *Schreyer, G.P.*, 外 1 名
- 208 (706) 円筒内の hydromagnetic precession について (111-130) *Gans, R.F.*
- 209 (709) 球内で強く成層をなす流体の Spin-up について (131-149) *Thomas, J.H.*, 外 1 名
- 210 (709) 一次元格子の沈降球による粘性で生ずる不安定性 (151-159) *Crowley, J.M.*
- 211 (709) 渦管内の接線速度ならびに全圧力の三次元分布 (161-187) *Linderstrom-Lang, C.V.*
- 212 (709) 回転している変形しやすい容器内の粘性流 (189-201) *Suess, S.T.*
- 213 (782) 円筒背後に生ずる低レイノルズ数での渦列に関するノート (203-208) *Tritton, D.J.*
- Jour. of Fluid Mechanics 45-2*** 71-1-30
- 214 (709) Bluff bodies と渦のはく離 European Mechanics Colloquium 17 についての報告 (209-224) *Mair, W.A.* 外 1 名
- 215 (709)(711) 粗面管内での抗力の減少 (225-246) *Virk, P.S.*
- 216 (709) cylindrical cavity で生ずる閉じた流線の領域での定常流 (247-260) *Puda, J.L.*, 外 1 名
- 217 (707) cylindrical cavity における熱輸送 (261-279) *Duda, J.L.*, 外 1 名
- 218 (709) 自由噴流の衝撃に関する研究 (その 1). 自由噴流ならびに impinging jet の平均的性質 (281-319) *Donaldson, C.D.*, 外 1 名
- 219 (709) 粒状体の重力流れにおける 2 つの問題 (321-339) *Goodman, M.A.*, 外 1 名
- 220 (709) 回転している水路流での不安定性と二次運動 (341-351) *Hart, J.E.*
- 221 (707) 拘束されて回転している底面から熱せられた流体の漸近安定性: conductive basic state (353-373)
- 222 (709) 任意形状の湾内で波で生ずる振動 (375-394) *Lee, J.J.*
- 223 (703) 二次元乱れの発達と減衰に関する数値シミュレーション (395-415) *Lilly, D.K.*
- Jour. of Fluid Mechanics 45-3*** 71-2-15
- 224 (709) linear macromolecules の希釈溶液による抗力低下に対する elastic sublayer モデル (417-440) *Virk, P.S.*
- 225 (709) 回転系での source-sink flow とその oceanic analogy (441-464) *Kuo, H.H.*, 外 1 名
- 226 (709) cholesteric energies (465-475) *Jenkins, J.T.*
- 227 (709) 自由噴流の衝突に関する研究 (その 2) 自由噴流の乱流構造と衝突による熱輸送 (477-572) *Donaldson, C.D.*, 外 2 名
- 228 (709) 回転流中にある球上での境界層のはく離 (513-526) *Mileo J.W.*
- 229 (709) 溶解性の表面活性剤を混入した薄い液体膜に風で生ずる波 (527-544) *Smith, F.I.P.*, 外 1 名
- 230 (709) 静止渦ならびに移動渦の破壊について (545-559) *Sarpkaya, T.*
- 231 (709) 成層をなす流体中での laminar momentum jets (561-574) *List, E.J.*
- 232 (709) 管路の乱流中での大粒子の横方向拡散 (575-584) *Sharp, B.B.*, 外 1 名
- 233 (709) 非常に大きなプラントル数ならびに小さなプラントル数での plume の漸近解 (585-600) *Kaiken, H.K.*, 外 1 名
- 234 (709) 分子運動論形の方法を用いた薄い気体中での衝撃波の形成に関する解析 (601-621) *Macpherson, A.K.*
- Jour. of Fluid Mechanics 45-4*** 71-2-26
- 235 (709) 粘性流体中での細長い物体の運動 (その 2) せん断流 (625-657) *Cox, R.G.*
- 236 (709) 流体動力学の条件下での baroclinic stability (259-671) *Stone, P.H.*
- 237 (709) 放射ならびに吸収および散乱性の気体の線型化された流れの厳密解 (673-699) *Cheng, P.*, 外 1 名
- 238 (709) 管路流の有限振幅擾乱の安定性 (701-720) *Davey, A.*, 外 1 名
- 239 (705) relaxing gas 中の衝撃波の反射 (721-746) *Hanson, R.K.*
- 240 (709) 水深の不連続性がケルビン波の回折に及ぼす影響 (747-758) *Pinsent, H.G.*
- 241 (709) 気体運動論における境界値問題 (その 2) 熱によるクリーブ (759-768) *Williams, M.M.R.*
- 242 (709) 不規則な媒体中の波の伝播 (769-783) *Howe, M.S.*
- 243 (709) 不規則な不均一性を有する媒体による波の散乱と伝播の研究 (785-804) *Howe, M.S.*
- 244 (707) Benard cell の数値解析 (805-829) *Cabelli, A.*, 外 1 名
- Jour. of Fluid Mechanics 46-1*** 71-3-15
- 245 (700)(707) 弱い成層をなす回転流体の非粘性運動の初期値問題 (1-23) *Allen, J.S.*
- 246 (706) 電流源により生ずる非圧縮粘性電導流体の運動 (25-32) *Sozou, C.*
- 247 (709) 凹型の隅角部を流れる二相流体の流れ (33-42) *Healy, J.V.*
- 248 (719) 管内を脈動して流れる乱流の実験的研究 (43-64) *Gerrard, J.H.*
- 249 (707) 底面から一様に熱せられた回転環内における対流 (65-81) *Davies-Jones, R.P.*, 外 1 名
- 250 (709) 乱流エネルギー方程式による環境層発達の計算: 断熱壁面上の圧縮性流体 (83-110) *Bradshaw, P.*, 外 1 名
- 251 (709) (717) 変断面の管内の衝撃波と非定常流 (111-128) *Asano, N.*
- 252 (1030) 円形ドックに作用する波力 (129-139) *Garrett, C.J. R.*
- 253 (1022) 円形ドックによる重力波の散乱に対する変分原理の応用に関するノート (141-149) *Miles, J.W.*
- 254 (1022) 剛な物体による水の波の散乱 (151-164) *Black, J.L.*, 外 2 名
- 255 (707) 変動流中に固定された絶縁平板の表面抵抗と表面温度 (165-175) *Ishigaki, H.*
- 256 (709) 乱流中に垂直におかれた平板に作用する力に関する研究 (177-198) *Bearman, P.W.*
- 257 (709) 繊維推進に対する spherical envelope approach (199-208) *Blake, J.R.*

Jour. of Fluid Mechanics 46-2* 71-3-29

- 258 (709) 非線型の Kelvin-Helmholtz instability (209-231) *Nayfeh, A.H.*, 外1名
- 259 (707) 単純せん断場で自由回転する小球からの高 Péclet 数での熱輸送 (233-240) *Acrivos, A.*
- 260 (709) 港の共振応答: 等置電流回路による解析 (241-265) *Miles, J.W.*
- 261 (709) 液体噴流の capillary instability における非線型効果 (267-271) *Putland, D.F.*, 外1名
- 262 (709) 凹凸のある面からの内部波あるいは慣性波の反射 (273-291) *Baines, P.G.*
- 263 (705) 拘束された超音速二次元流中におかれた段落ち部の下流での乱流せん断層の reattachment に関するノート (293-297) *Mukerjee, T.*, 外2名
- 264 (709) 成層せん断流の不安定に関する実験: 混合しあう流体 (299-319) *Thorpe, S.A.*
- 265 円筒のまわりの cross-flow に及ぼす表面粗度の影響 (321-335) *Achenbach, E.*
- 266 swimming propulsion の流体力学 (その1) 非粘性流体中で前進速度が変化する二次元の flexible plate の運動 (337-355) *Wu, Y.T.*
- 267 (706) 電導回転流体中の波 (357-363) *Rao, A.R.*
- 268 (709) 回復して分岐する管路系における流れと圧力降下 (365-383) *Pedley, T.J.*, 外2名
- 269 (709) 乱流せん断流における zero and negative entrainment (385-394) *Head, M.R.*, 外1名
- 270 (709) 球体の薄い浮遊運動に及ぼす particle couples の影響について (395-416) *Leal, L.G.*

Jour. of Fluid Mechanics 46-3* 71-4-13

- 271 (703) 三次元乱流境界層の計算 (417-445) *Bradshaw, P.*
- 272 (709) 移動する力源により回転成層流体中に発生する波について (447-464) *Rao, V.S.*, 外1名
- 273 (701) segmental jet deflectors のポテンシャル流 (465-475) *Chang, H.Y.*, 外1名
- 274 (705) 超音速噴流ノイズの測定とそれの理論との比較 (477-500) *Lush, P.A.*
- 275 (709) 狭い水路による潮流の回折 (501-511) *Buchwald, V.T.*
- 276 (709) 鉛直な管内の放射性気体の層流対流 (513-520) *Greif, R.*, 外2名
- 277 (709) swimming propulsion の流体力学 (その2) 最適形状問題 (521-544) *Wu, T.Y.T.*
- 278 (709) swimming propulsion の流体力学 (その3) わきひれを有する細い魚の運動と最適な移動 (545-568) *Wu, T.Y.T.*
- 279 (709) Hele-Shaw 流れでの viscous tails (569-576) *Wood, C.J.*
- 280 (705) 空気力学的ノズルの散乱について (577-597) *Crighton, D.G.*, 外1名
- 281 (709) 空気流に垂直におかれた二次元の多孔板の wake 特性 (599-609) *Castro, I.P.*
- 282 (1017) 水深の変化する水中での孤立波 (その2) (611-622) *Grimshaw, R.*

Jour. of Fluid Mechanics 46-4* 71-4-27

- 283 (709) 導尿管をそう入した輸尿管の流体力学 (625-630) *Roos, R.*, 外1名
- 284 (709)(799) quantitative schlieren 法を用いた超音速乱流

噴流の測定 (631-656) *Davis, M.R.*

- 285 (706) 強い横断方向磁場を有する三次元 MHD duct flow (その2) (667-684) *Walker, J.S.*, 外1名
- 286 (709) 弱い Brownian rotation がせん断流中の粒子に及ぼす影響 (685-703) *Leal, L.G.*, 外1名
- 287 (709) 三次元の jet flaps の漸近理論 (705-726) *Tokuda, N.*
- 288 (709) 自由流線での境界層のはく離 (その2) 数値解 (727-736) *Ackerberg, R.C.*
- 289 (709) 非粘性圧縮流体の噴流の不安定 (737-747) *Blumen, W.*
- 290 (782) 低いレイノルズ数での円筒からの渦のはく離 (749-756) *Gaster, M.*
- 291 (705) せん断流の不安定により生ずる超音速噴流からの directional acoustic radiation (757-768) *Tan, C.K.W.*
- 292 (705) 回転成層流体中を横断方向に運動する平板上の境界層 (769-786) *Redekopp, L.G.*
- 293 (709) 水路の流入部の流れ (その2) (787-799) *Wilson, S.D.R.*
- 294 (709) 二相流体中の対流 (801-812) *Busse, F.H.*, 外1名
- 295 (709) 長い粒子の non-dilute suspension 中で純ひずみ運動で生ずる応力 (813-829) *Batchelor, G.K.*
- 水文 (Метеорология и Гидрология) 5 70-5
- 296 (809) 対流圏および下層成層圏の熱成層について (3-13) *Pinus, N.Z.*, 外1名
- 297 (809)(859) コスモス衛星による対流現象の観測 (14-23) *Weiller, A.R.*, 外1名
- 298 (802) 地球衛星による対流圏の気温サウンディング法 (数値実験) (24-35) *Pakhomov, L.A.*, 外1名
- 299 (802)(803) 気温と湿度の鉛直分布 (36-41) *Komarov, V.S.*
- 300 (1347) ソ連邦上空の大気の濁度増加 (42-52) *Tavartkiladze, K.A.*
- 301 (802)(803) 気温, 湿度, 雨量の相関 (53-58) *Voitova, K.V.*, 外2名
- 302 (800) チャルスク川の冬の風の特徴 (59-66) *Kiselnikova, V.Z.*
- 303 (1041) 海洋の循環に関するいくつかの問題の数値解法 (67-75) *Kochergin, V.P.*
- 304 (839)(951)(1301) 集水埋渠における安定性評価のための洪水および土砂流出のモデル化 (76-81) *Sergutin, V.E.*, 外3名
- 305 (729) 自由水面を有する水路と結水水路の流れ (82-84) *Panfilov, D.F.*
- 306 (835) 山岳における雪線の変動 (85-87) *Gordon, S.M.*, 外1名
- 307 (811)(835) 雪の吹送域および集積域 (88-89) *Grishin, I.S.*
- 308 (829) 雪面からの蒸発 (90-93) *Churkin, N.I.*
- 309 (809)(859) 水文気象業務の高度自動化 (94-101) *Vaisman, G.M.*
- 310 (809) 太陽放射の野外測定法 (102-104) *Sakhanov, V.V.*, 外1名
- 311 (809) 極地総観気象学の創始者たち (105-110) *Dolgin, I.M.*
- 水文 (Метеорология и Гидрология) 6 70-6
- 312 (809) 大気循環の数値シミュレーションと長期天気予報 (3-15) *Blinova, E.N.*
- 313 (809) 大気熱循環モデル (16-24) *Gandin, L.S.*
- 314 (809) 雲の人工衛星写真の数学的処理 (25-34) *Shifrin, K.S.*, 外1名

- 315 (804) 積雲の数値モデルによる研究 (35-41) *Pastuohkov, R.S.*
- 316 (800) 風速の乱流エネルギー (42-47) *Volkovitskaya, Z.I.*, 外1名
- 317 (804) 冬期の前線の特性—地上 300 m の塔上の観測— (44-55) *Mashkova, G.B.*, 外1名
- 318 (860) 時系列データの伸長の精度について (56-61) *Marchenko, A.S.*, 外1名
- 319 (809) 夜間の雷雨についての物理統計的研究 (62-68) *Yagudin, R.A.*
- 320 (834) 流出における統計的パラメータの時期区分の差異による変化について (69-77) *Svanidge, G.G.*, 外2名
- 321 (859) シュロン川の洪水期の水収支 (78-85) *Nerhikhovoky, R.E.*, 外1名
- 322 (809) ウズベクの山地のなだれの特性 (86-91) *Kanaev, L.A.*, 外2名
- 323 (802) 日半旬気温の予報について (92-95) *Khvalensky, Y.A.*
- 324 牧草の産出高の定量的評価 (96-98) *Belousova, Z.N.*
- 325 (809) 生物気候ポテンシャルに斜面の与える影響 (89-101) *Eyubov, A.D.*
- 326 (812)(970) 霜害防除のための過剰かんがいの有効性 (102-103) *Kibardin, R.E.*
水文 (Метеорология и Гидрология) 7 70—7
- 327 (809) 地球大気研究計画(GARP) について (3-14) *Fedorov, E.K.*
- 328 水文学の実験的研究 (15-21) *Chebotarev, A.I.*
- 329 (800) 気象衛星より得られたデータによる大規模渦動の風速 (22-34) *Kanaskova, I.Y.* 外1名
- 330 (809) 下路気流中の層雲の消散 (35-44) *Busygina, D.I.*
- 331 (810) 高地構造物への最大降雨負荷について (45-51) *Zavarina, M.V.*, 外1名
- 332 (974) テレク三角洲における排水システムの閉塞について (52-58) *Andryushin, M.A.*
- 333 (822)(823) 山岳流域における融雪および降水の透浸量 (59-67) *Borovikova, L.N.*, 外1名
- 334 (803) 綿生産高における湿度の評価 (68-73) *Abdullayev, A.K.*
- 335 (809) 大西洋赤道地帯における対流および温度分布 (74-78) *Khrabrov, Y.B.*, 外1名
- 336 (809) 北半球の上部成層圏における春季の大気循環再構成について (79-83) *Sedov, V.E.*
- 337 (802) 旬平均気温の物理統計予報 (84-85) *Morskoy, G.I.*, 外1名
- 338 (813) 降水の垂直分布 (86-89) *Ponomarenko, P.N.*
- 339 (809) 日食時における大気境界の放射性バックグラウンド (90-91) *Kulagin, D.I.*
- 340 (811)(819) 固体降水の測定値 (92-99) *Parshin, V.N.*
- 341 (859) RKZ タイブラジオゾンデの最適動作に関して (100-103) *Kuzenkov, A.F.*, 外1名
- 342 (799) 気体プロフィログラフ (104-106) *Yarnykh, N.A.*
水文 (Метеорология и Гидрология) 8 70—8
- 343 (809) 負の粘弾性による大規模大気プロセスの研究 (3-15) *Mashkovich, S.A.*, 外1名
- 344 (809) 大気圏の短波放射 (16-22) *Dmitrieva-Arrago, L.R.*, 外3名
- 345 (804) 渦レベルおよび渦速度の計算法について (23-29) *Uspensky, B.D.*
- 346 (803) 総観分析における衛星水分図の利用 (30-35) *Gurvich, A.S.*, 外2名
- 347 (809) 人工衛星による海面輻射の測定 (36-43) *Matveev, D.T.*
- 348 (810)(811) 山地における降水と積雪研究の結果と展望 (44-51) *Sokolov, A.A.*, 外1名
- 349 (1235) 水力発電所の放水庭の水の挙動 (52-58) *Mulyukov, P.I.* (故)
- 350 (920) 粗度の増加する小山地河川の流れ (59-63) *Mulyukova, N.B.*, 外2名
- 351 (809) 冬まき小麦の収量予報 (64-72) *Ulanova, E.S.*
- 352 (859) 海洋における水文学気象観測の経済効率 (73-75) *Vasiliev, K.P.*
- 353 (951) 山地河川の土砂流出 (76-78) *Khalatyan, O.I.*
- 354 (819) ヴォルガにおけるアイスジャム現象 (79-83) *Perghinsky, V.V.*
- 355 (859) 大気輻射の測定器 (84-88) *Shlyakhov, V.I.*
- 356 (809) フェゼンコのハロー・フォトメータ (89-96) *Sitnik, G.F.*, 外1名
- 357 (809)(859) 大気のラジオサウンディングについて (97-100) *Yurmanov, V.A.*
The Dock & Harbour Authority 51—596* 70—6
- 358 (1127) 防舷材前面構造の型式と諸元 (65-68) *Svendensen, I.A.*, 外1名
- 359 (1151) アントワープにおける大掘込計画 (81-83) *Flitcroft, K.W.*
The Dock & Harbour Authority 51—597* 70—7
- 360 (1100) サザンブトン港の開発計画 (96-97)
- 361 (1100) 開発計画の経済分析における工学の役割 (98-101) *Elsby, W.L.*
- 362 (1150) インド西岸の Okhai 港における港湾建設の状況 (103-106) *Oza, H.P.*
- 363 (1100) モナコ市の将来計画と港湾 (111-112)
The Dock & Harbour Authority 51—599* 70—9
- 364 (1129) 防舷材に働く衝撃エネルギー (180-187) *Svendensen, I.A.*
- 365 (1169) イギリスにおける最長の海底パイプラインの施工 (196-197)
The Dock & Harbour Authority 51—600* 70—10
- 366 (1129) 防舷材に働く衝撃エネルギー その2 (230-236) *Svendensen, I.A.*
- 367 (1129) マンモスタンカー用の新しいけい留方式 (241-242) *Atack, D.C.*
- 368 (1055) 防砂柵による砂丘形成機構の解明 (243-252) *Manohar M.*, 外1名
Dock & Harbour Authority 51—601* 70—11
- 369 (1052) エディンバラ航路における海底面の変動 (281-289) *Jollitte, P.*
- 370 (1124) 新形式消波工について (287-301)
Ports and Harbours 15—6 70—7
- 371 (1100) 国際港湾開発に関する委員会の活動報告 (9-11) *Tobin, A.J.*
Ports and Harbours 15—8 70—8
- 372 (1100) 内国海運フェリーサービスに関する国連の国際セミナー (7-11)
- 373 (1100) コンテナ化が港湾計画, 建設に与える影響 (12-15) *Boldt, G.*

Ports and Harbours 15-11 70-11

374 (1785) ロスアンジェルス港における水汚染防止対策について (7-13)

Proc. of A.S.C.E., SA 97-3* 71-6

375 (1316) 活性汚泥処理における窒素の転換 (247-256) *Ganczarczyk, J.*

376 (1311) 有機物負荷の時間変動特性 (257-268) *Wallace, A.T.*, 外1名

377 (1317) 冷却塔によるアンモニア除去のシミュレーション (269-286) *Roesler, J.F.*, 外1名

378 (1331) BOD の概念とデータの生動力学的評価 (287-309) *Gates, W.E.*, 外1名

379 (1344) 河川表流水の温度汚染 (311-331) *Chen, C.L.*

380 (1331) BOD 試験計画における諸問題 (333-344) *Berthouex, P.M.*, 外1名

381 (1342) 流量増加による水質改善の評価 (345-359) *Carter, Jr., B.J.*, 外1名

382 (1340) 油汚染の環境に与える影響 (361-371) *Murphy, T.A.* **Jour. of A.W.W.A. 62-12*** 70-12

383 (1300) 世界と水の将来—人口爆発 (735-739) *Mauldin, W.P.*

384 (1300) 世界と水の将来—未来の世界都市 (740-745) *Dozias, C.A.*

385 (1300) 世界と水の将来—水道の環境衛生 (746-749) *Wolman, A.*

386 (1391) 開発途上国における水道計画 (750-753) *Arnold, G.E.*

387 (1300) 料金決定における収益と費用科目の関係 (754-764) *Adams, Jr., J.S.*, 外1名

388 (1300) 水道事業における人材の確保 (765-768) *Coleman, Jr., J.L.*

389 (1300)(1310) 上下水道システムの数学モデル (769-775) *Weddle, C.L.*, 外3名

390 (1367) 固形廃棄物の地下水水質への影響 (776-783) *Coe, J.J.*

391 (1330) パラフィン系炭化水素の BOD および COD (780-786) *Zajic, J.*, 外2名

392 (1309) 自然凍結によるぼんど汚泥の脱水 (787-791) *Farrel, J.B.*, 外4名

393 (1309) 高分子電解質によるアルミニウム汚泥の調整 (792-795) *Bugg, H.M.*, 外2名

394 (1340)(1301) Patuxent 川水質監視のコスト (796-798) *Naman, J.W.*, 外1名

Water and Wastes Engineering 7-5* 70-5

395 (1317) Santee における水の再利用 (40-44) *Houser, E.W.*

396 (1392) サンフランシスコ湾およびデルタ地帯の水質汚濁防止計画—その1 (45-47) *Perlman, P.*

397 (1340) 住み良い環境—70年代の使命 (48-49) *Rockefeller, N.A.*

398 (1316) 液体および固体有機廃棄物の安価な処理法 (54-57) *Snell, J.R.*

399 (1324) 食肉工場の廃水処分—その2 (C-1-C-4) *Steffen, A.J.*

400 (1324) 冷凍肉廃水の処理場 (C-5-) *Merrill, Jr., W.H.*

401 (1323) 織物仕上げ廃水処理 (C-5-C-6) *Rhame, G.A.*

402 (1340) われわれの環境を管理するのは誰か (C-8-C-11) *Dubridge, L.A.*

403 (1335) 流動床による製紙工場廃水の処理と薬品の再生 (C-14-C-15) *Hanway, Jr, J.E.*

404 (1325) 食肉の包装, 精製廃物の研究 (C-16-C-20) *Dirasian, H.A.*

405 (1326) 活性炭によるカーペット工場用水の再生 (C-22-C-23) *Phipps, W.H.*

Water and Wastes Engineering 7-6 70-6

406 (1300) ワシントンの水道 (58-61) *Watt, D.M.*, 外1名

407 (1301) 水需要を満たすためのシカゴ水道計画 (62-63) *Howson, L.R.*

408 (1316) 高速沈澱とろ過 その1 (65-67) *Mueller, Jr., H.M.*

409 (1304) Buffalo 浄水場の拡張 (68-69) *Westerhoff, G.P.*

410 (1345) (地方活動) サンフランシスコ湾の未来 (その2) (70-73)

411 (1301) ニュージャージー州都市への給水の拡張 (74-77) *Pulice, D.J.*

412 (1318) ろ過施設におけるバンドの回収 (78-81) *Fulton, G.P.*

Water and Wastes Engineering 7-7 70-7

413 (1300) ペンシルバニア州 New Brighton の浄水場 (32-34) *Wayne, M.A.*

414 (1316) 高速沈澱とろ過 その2 (35-37) *Mueller, Jr., H.M.*

415 (1314) ペンシルバニア州 Morrisville に新設されたろ過プラント (40-42) *Salvatorelli, J.J.*

416 (1316) 下水の臭気処理 (43-43) *Kellum, J.*

417 (1340) 環境技術学校の計画 (44-45) *Terrill, Jr., J.G.*

418 (1325) 廃水の処理と再利用 (46-47) *Sebastian, F.P.*

419 (1323) 公共下水へ放流するための廃水処理 (D-1-D-4) *Anderson, J.S.*, 外1名

420 (1325) 磷酸肥料工場におけるフッ素の再生 (D-5-D-5) *Cherry, J.M.*

421 (1300) 水需要について その1 (D-6-D-7) *Symons, G.*

422 (1308) 蝶型弁の設計 その1 (D-10-D-13) *Danker, J.R.*

423 (1323) 廃水処理井の研究 (D-14-D-18) *Payne, R.W.*

424 (1308) 溶接による接合とフランジによる接合について (D-19-D-23) *Assini, J.*

Water and Wastes Engineering 7-8 70-8

425 (1308) アパート, ホテル, モーターその他の水道メーターの大きさについて (28-29) *Cunningham, A.M.*

426 (1318) 新しいスラッジ濃縮装置 (30-32) *Goodman, B.L.*, 外1名

427 (1307) 軟化処理プラントの廃水スラッジの投棄について (33-) *Fulmer, M.*

428 (1325) アメリカ杉の薄板を用いた生物学的処理法 (34-37) *Schauburg, F.P.*, 外1名

429 (1314) 下水処理プラント設備の維持管理 (38-) *Connell, V.W.*

Jour. of the W.P.C.F. 43-1* 71-1

430 (1340) (1394) 環境保全と下水処理施設の広域管理 (1-29) *Canham, E.D.*, 外5名

431 (1316) 活性汚泥法における浮遊物質滞留時間の調整 (30-39) *Walker, L.F.*

432 (1316) 完全酸化法に関する実験的考察 (40-54) *Gaudy, Jr., A.F.*, 外2名

433 (1340) 温水汚濁の問題点 (55-66) *Cairns, Jr., J.*

434 (1335) 水質分析機具の選択法 (67-72) *McFarren, E.F.*, 外1名

- 435 (1316)(1383) 活性汚泥法における酸素移動 (73-80) *Kalinske, A.A.*
- 436 (1316)(1383) エアレーションタンク内の酸化機構 (81-92) *Suschka, J.*
- 437 (1318) フィルタープレスによる汚泥の脱水 (93-101) *Thomas, C.M.*
- 438 (1318) 活性汚泥の脱水性に影響する因子(102-122) *Randall, C.W.*, 外 2名
- 439 (1346)(1331) 生物学的にみたミシガン湖の環境状況 (123-133) *Howmiller, R.P.*, 外 1名
- 440 (1316)(1330) 溶解性有機物に与えるエアレーション時間の影響 (134-138) *Rickert, D.A.*, 外 1名
Jour. of the W.P.C.F. 43-2* 71-2
- 441 (1340) アメリカにおける水質汚濁防止事業の推進 (179-199) *Stein, M.*
- 442 (1325) フェノール廃水のオゾン処理 (200-208) *Eisenhauer, H.R.*
- 443 (1330) 運転管理のための簡易 BOD 測定法(209-215) *Mullis, M.K.*, 外 1名
- 444 (1344)(1330) 底泥の化学的性状 (216-227) *Bollinger, D.G.*, 外 1名
- 445 (1332) 処理場放流水の塩素処理 (228-241) *Chambers, C.W.*
- 446 (1346) TAHOE 湖の富栄養化 (242-251) *Middlebrooks, E.J.*, 外 5名
- 447 (1318) 汚泥の埋立処理の実験的考察 (252-267) *Fungaroli, A.A.*, 外 1名
- 448 (1318)(1364) 汚泥消化槽運転の効率化 (268-277) *Zablatsky, H.R.*, 外 1名
- 449 (1340)(1331) 腐朽樹皮の水系に与える生物学的影響 (278-292) *Servizi, J.A.*, 外 2名
- 450 (1316) イギリスの小規模下水処理場における長時間エアレーション (293-305) *Nicoll, E.H.*
- 451 (1344) 近似一次式による河川の水質モデル (306-317) *Lee, E.S.*, 外 1名
- 452 (1325) 窒素分の少い工場廃水処理における窒素の添加と微生物群の影響 (318-334) *Thabaraj, G.J.*, 外 1名
- 453 (1310) 下水道施設における人身事故統計 (1970) (335-337) WPCF 安全委員会
Jour. of the W.P.C.F. 43-3* 71-3
- 454 (1340) 水質汚濁防止の現状 (365-371) *Hollis, M.D.*
- 455 (1310)(1394) Cincinnati における広域下水道計画 (372-380) *Caster, A.D.*
- 456 (1316)(1327) 逆浸透圧法の廃棄物の活性汚泥法による処理 (381-391) *Jennett, J.C.*, 外 1名
- 457 (1318)(1340) 浚渫汚泥投棄による水底生物への影響 (392-398) *Gannon, J.E.*, 外 1名
- 458 (1330) 処理場運転管理のための水質試験法 (399-406) *Banerji, S.K.*
- 459 (1331)(1345) かきの中の大腸菌 (407-416) *Presnell, M.W.*, 外 1名
- 460 (1318) 汚泥の好気性消化の設計と運転 (417-421) *Levis, C.E.*, 外 2名
- 461 (1316) 安全酸化法の考察 (422-432) *Anderson, D.R.*
- 462 (1383)(1330) 溶存酸素と水質 (433-446) *Slack, K.V.*
- 463 (1346) リクリエーション用ボートによる水質汚濁の防止 (447-453) *Turney, W.G.*
- 464 (1340) 下水放流による藻類発生の機構 (454-473) *Middlebrooks, E.J.*, 外 4名
- 465 (1325) 活性アルミナによるオルトリン酸塩の除去 (474-482) *Winkler, B.F.*, 外 1名
- 466 (1320) 畜舎廃水, 固形廃棄物, 硝酸塩の動向 (483-493) *Gilbertson, C.B.*, 外 4名
- 467 (1335) 水底生物採取用サンプラーの比較 (494-499) *Fullner, R.W.*
- 468 (1340)(1345) ニューヨーク州における油濁問題 (500-505) *Bruce, W.A.*, 外 1名
- 469 (1340) 発電所による熱汚染の数量的考察 (506-514) *Nahavandi, A.*, 外 1名
- 470 (1330) COD 測定法の改良 (515-518) *Tekippe, R.J.*, 外 1名

土木学会 出版物の マイクロ フィッシュ フィルム 頒布中

●問合せ先
土木図書館

日本インフォメーションマイクロ(株)と提携して右記の土木学会出版物のマイクロフィルム化を終わりましたのでご希望の方はお申出下さい。マイクロフィッシュフィルムとはハガキ大のフィルムの中に 60 ページの文献を収録した新しい情報管理システムです。

1. 土木学会誌・論文集総索引

■ 5 シート (252 ページ) 1600 円 (〒とも)

内容 創立 50 周年記念出版物として刊行されたが既に絶版となっている。創刊より 38 年末までの土木学会誌・論文集の題目を専門別に分類した索引集。

2. 土木学会論文集・第 1 号～第 124 号

■ 206 シート (約 8,000 ページ) 62100 円 (〒とも)

内容 第 1 号 (昭和 19 年) より第 124 号 (昭和 40 年) までに収録された全論文のフィルム。

3. 土木学会誌・第 1 巻～第 50 巻

■ 1469 シート (約 70,000 ページ) 358000 円 (〒とも) (分売可)

内容 第 1 巻 (大正 4 年) より第 50 巻 (昭和 40 年) までに収録された広告を除く全文のフィルム。

4. 土木工学文献目録集 (1969)

■ 46 年 10 月下旬完成予定 2000 円

内容 土木学会誌第 55 巻 (昭和 45 年) 文献目録欄に記載された目録 1 カ年分を再分類した目録集。

会 告

昭和 46 年度土木学会賞候補ならびに吉田研究奨励金候補の募集

本年度土木学会賞候補の募集ならびに吉田研究奨励金候補の募集をいたします。表彰規程および下記募集要項をご参照のうえ、ふるって推薦または応募されますようお願いいたします。ただし、土木学会賞のうちの功績賞については公募いたしません。

◎土木学会賞候補募集要項

項目 種別	技 術 賞	論 文 賞	吉 田 賞	田 中 賞
候 補 対 象	土木事業の計画、設計または施工等に関し、土木技術の進展に顕著な貢献をなした画期的な業績を対象とし、次の各項について選考する。 1. 土木事業の計画、設計または施工等に関する業績 2. 土木事業の計画、設計、施工等に関する総合的な業績	(論文賞) 土木学会誌、論文報告集、その他の刊行物に研究、計画、設計、施工、考案などに関する論文を発表し、これが土木工学における学術、技術の進歩、発展に独創的な業績をあげ、顕著な貢献をなしたものの。 (論文奨励賞) 土木学会誌、論文報告集、その他の刊行物に研究、計画、設計、施工、考案などに関する論文を発表し、これが土木工学における学術、技術の進歩、発展に寄与し、独創性と将来性に富むもので受賞者の年齢が原則として受賞時(47年5月末日)に満36才未満である者。	コンクリート、鉄筋コンクリートおよびプレストレストコンクリートに関する優秀な研究、工事等を行なった者に授与し、その業績が土木学会の刊行物、コンクリート、鉄筋コンクリートおよびプレストレストコンクリートに関する学・協会の刊行物、その他これに類似の刊行物に研究報告またはそれらの要旨が登載されたものの中から選ばれる。	(論文) 橋梁およびその他の構造物に関する優秀な研究成果を対象とし、公刊されたものの中から選ばれる。 (作品) 鋼およびコンクリートなどの橋梁およびそれに関連する構造物で、計画、設計、施工、美観などの面においてすぐれた特色を有する物を対象とする。各グループについて、選考する。 (1) 長大橋梁 (2) 中小橋梁 (3) その他特殊橋梁および橋梁に 関連するもの
受 賞 候 補 者	個人または団体。	本会会員に限る。過去の受賞者は、論文賞、論文奨励賞の種別における同一の賞の候補者になることができない。昭和39年以前の旧制度による土木学会賞受賞者は、既受賞者となる。共著者(共同研究者)の中に非会員、既受賞者、その他受賞候補者になることができないが、受賞候補者に加えることはできない。共著者(共同研究者)を受賞候補者からはずして推薦する場合は、必ず受賞候補者の当該論文(研究)に対する貢献度を具体的に明記すること。	個人または研究グループ。ただし、外国国籍の者は、本会会員であって、その候補対象を土木学会の誌、論文報告集、その他土木学会の刊行物に発表した者に限る。また、過去の吉田賞受賞者は重ねて吉田賞候補となることができない。共著者(共同研究者)のうちに既受賞者その他受賞候補者になることができないが、受賞候補者に加えることはできない。なお、共著者(共同研究者)を受賞候補者からはずして推薦する場合は、必ず受賞候補者の貢献度を具体的に明記すること。	(論文) 個人またはその複数。ただし、外国国籍を有する者の論文については、日本において最初に発表されたものに限る。また、過去の田中賞受賞者は重ねて田中賞候補となることができない。共著者(共同研究者)のうちに既受賞者その他受賞候補者になることができないが、受賞候補者に加えることはできない。なお、共著者(共同研究者)を受賞候補者からはずして推薦する場合は、必ず受賞候補者の貢献度を具体的に明記すること。 (作品) 作品自身を対象とするもので受賞候補者ではない。
候 補 の 範 囲	昭和45年1月1日から昭和46年12月31日までの間にできた業績であって日本国内において実施されたものに限る。	昭和45年1月1日から、昭和46年12月31日までの間に発表されたもので、土木学会誌、論文報告集、その他土木学会の刊行物に登載されたもののほか、他学・協会、大学、官庁、会社などの刊行物に登載されたものを含む。なお、同一の問題につき当該期間以前においても論文が発表されている場合には、前掲に該当する論文にその過去における発表論文を加えて総合題目として候補の対象とすることもできる。		(論文) 論文賞・吉田賞に同じ。 (作品) 昭和45年1月1日から昭和46年12月31日までの間に完成した構造物で、日本人により計画、設計あるいは施工されたものに限る。なお、完成の時期については、原則的には普通の橋梁等では、供用開始のとき、その他一連の工事の一部としての橋梁等の構造物では、その自身の完成したと見なされるときとする。
推 薦 (応募) の 方 法	推薦者は、会員、支部、土木事業に関連する学・協会、法人とする。推薦者は、別に定める推薦書、候補業績の要旨各1部を提出する。なお、当該業績に関する参考資料を添付することを妨げない。	推薦者は、会員、支部その他一般とするが、会員みずからの応募であってもよい。推薦者は、別に定める様式による推薦書1部を提出する。候補論文が土木学会誌、論文報告集以外に発表されている場合は、推薦書に添えて本文および審査に必要な資料6部と別に定める様式による候補論文要旨1部を提出しなければならない。	推薦者は、会員、その他一般とする。推薦者は、別に定める様式による推薦書1部を提出する。土木学会誌、論文報告集以外に発表された候補論文は推薦書に添えて本文および審査に必要な資料30部を提出しなければならない。	(論文) 推薦者は、会員、支部、その他一般とする。推薦者は、別に定める様式による推薦書1部を提出する。候補論文が土木学会誌、論文報告集以外に発表されている場合は、推薦書に添えて審査に必要な資料25部を提出しなければならない。 (作品) 推薦者は、会員、支部、その他一般として、受賞候補に関与した当事者であってもよい。推薦者は、別に定める推薦調書1部を提出する(写真は25枚添付すること)。
(推薦および関係用紙は土木学会本部または各支部に準備してありますから必ずその用紙を使用して下さい)				
審 査	表彰委員会において行なう。ただし、審査の途上において推薦者またはその代理人に出席を求め説明をうけることがある。	論文賞選考委員会において行なう。なお、必要あるときはさらに資料30部の追加提出を求めることがある。	吉田賞選考委員会において行なう。	田中賞選考委員会において行なう。なお、必要あるときは、さらに関係資料の提出を求めることがある。
表 彰	第58回通常総会において行ない、賞牌、賞状、賞金を贈る。	第58回通常総会において行ない、賞牌、賞状、賞金を贈る。	第58回通常総会において行ない、賞牌、賞状、賞金を贈る。	第58回通常総会において表彰する。
締 切 日	昭和47年1月20日			
提 出 先	東京都新宿区四谷1丁目 土木学会表彰委員会	土木学会論文賞選考委員会	土木学会吉田賞選考委員会	土木学会田中賞選考委員会

第9条 土木学会賞は理事会において決定し、表彰は原則として毎年1回通常総会において賞牌、賞状等を授与して行なう。

◎吉田研究励獎金候補の募集

1. 候補対象

コンクリート、鉄筋コンクリートおよびプレストレストコンクリートに関する研究に従事する者で、特に独創性と将来性に富むと認められたもの。ただし、授与される者が、原則として満40才以下の者に限り、かつ、特殊な場合を除き、同一研究計画に対しすでに吉田研究奨励金を授与されたものを除く。

2. 募集の題目

(1) 要望課題

コンクリートの複合機構に関する研究

(2) 自由課題

3. 募集の方法

日本の国籍を有する個人または研究グループの応募による。

4. 研究成果の報告

研究成果は文書により吉田賞選考委員会に提出するほか、昭和48年10月中旬施行の第28回年次学術講演会において吉田研究奨励金を授与された研究であることを明らかにして発表しなければならない。

5. 応募の方法

一定様式による研究計画書1部を提出する。

(計画書の用紙は土木学会本部および各支部に準備してありますから、必ずその用紙を使用して下さい)

6. 審査

吉田賞選考委員会において行なう。

7. 締切期日

昭和47年1月20日

8. 提出先

郵便番号160 東京都新宿区四谷1丁目 土木学会吉田賞選考委員会

◎昨年度の土木学会賞受賞者(敬称略)

功績賞：鮫島 茂 土木工学ならびに土木事業の進展

岡田 信次

技術賞：日本鉄道建設公団 京葉線羽田トンネル多摩川横断部沈埋トンネル工事

阪神高速道路公団 万国博覧会関連の都市高速道路の建設

論文賞：市原 松平 { 平面ひずみ状態と軸対称ひずみ状態における乾燥砂のせん断特性
壁変位中における土圧特性と裏込め砂せん断特性の関連

佐藤 裕 } 道床部に着目した新軌道の研究
樋口 芳朗 }

論文奨励賞：坂井 藤一 薄肉平板より成る立体的構造物の静力学的解析に関する一方法と応用

星谷 勝 確率論的手法にもとづく構造解析に関する一連の研究

吉田賞：山田 順治

寺本 秀男 急速施工を目的とした特殊セメントの開発並びに実用化

塚山 隆一

田中賞：論文部門 該当なし

{ 神戸大大橋

作品部門 { 富士川水管橋

{ 加古川橋梁

第7回岩盤力学に関するシンポジウム講演募集 ▶ 2月24日(木)~25日(金) ◀

1. 期 日: 1972年2月24日(木)~25日(金)
 2. 会 場: 土木学会土木図書館講堂
 3. 主 催: 土木学会岩盤力学委員会
 4. 講演申込要項:
 - (1) 内 容: 岩盤力学に関する理論, 実験, 測定等(ダム, トンネル, 爆破等への応用例も含む)
 - (2) 講演申込締切期日: 1971年10月30日(土)
 - (3) 申 込 先: 郵便番号160 東京都新宿区四谷1丁目土木学会岩盤力学委員会
 - (4) 申 込 要 領: 講演題目, 講演者氏名(連名の場合は登壇者に○印をつける), 勤務先, 連絡先を明記のうえ, 400字程度の内容梗概を付けてお申込み下さい。
 - (5) 講演原稿締切期日: 1971年12月20日(月)
- 注 1. 講演時間は, 1件討議を含め30分程度です。
 2. 講演の採否, その他については, 岩盤力学委員会にご一任下さい。
 3. 講演概要はオフセット印刷と致しますため, 講演者には学会所定の様式にしたがって, 講演原稿を提出していただきます(1題目刷上和文4ページ(図表, 写真を含み6480字)および英文梗概1ページ以内)。

映画開催について<於土木学会講堂>

▶ 11月13日(土) ◀

1. 場 所: 土木図書館講堂(東京都新宿区四谷1丁目 国電・地下鉄四ツ谷駅下車)
 2. 日 時: 毎月第2土曜日 14.00~11月は13日(土)です。
 3. 上映映画: 11月は公害関係を予定しております。
 「騒音とその対策」「PPMを追う」その他
 なお, 上映映画は都合により変更することがございますのであらかじめご了承下さい。
 4. 参加費: 無料, 土木関係以外の方も歓迎致します。
 本映画会に関する問合せは 土木学会視聴教育委員会宛にお願い致します。(電 03(351)5130)。
- 共 催: 土木学会関東支部

第6回土木計画学シンポジウム

▶ 1月25日(火)~26日(水) ◀

今回のシンポジウムは, 土木計画学の体系化への一環として, 計画プロセスおよび評価システムの問題を主題とします。前回のシンポジウムにおいては, 具体的な事例を対象として, 土木事業の計画から運用に至るまでのプロセスを討論してきましたが, 今回は, これらの討論結果をふまえて, 現在, 計画者がかかっている実際の諸問題を解明してゆこうとするものです。

具体的な進め方としては

- ① 第5回土木計画学シンポジウムのまとめ
- ② 計画プロセスのパネルディスカッション
- ③ 評価のための分析モデルについての討論

を行ないます。

なお, 今回は2日間にわたり, 討議に十分な時間をかけ, 討議内容をおって発行するプロシーディングに収録致しますので, 各位ふるってご参加願います。 土木計画学研究委員会

1. 期 日: 1972年1月25日(火)~26日(水)
2. 時 間: 9.30~17.00(両日とも・予定)
3. 会 場: 土木学会土木図書館講堂(東京都新宿区四谷1丁目無番地/国電・地下鉄四ツ谷駅隣外濠公園内 電話 03-351-5138 番)
4. 主 題: 土木計画の評価システム・その2
5. 申込方法: 参加希望者は, 官製葉書に, ①氏名, ②所属官職名, ③連絡先郵便番号・住所・所属・電話,

関東支部行事案内 (郵便番号 160 東京都新宿区四谷1丁目 土木学会内)
電話 03-351-4133

「最近のコンクリートの話題」講習会

▶ 11月25日(木) ◀

土木技術にも次々と新しい手法がとり入れられ、それらに対する早急の理解が求められております。今回は特にコンクリートの新技術についての話題を次の講師の方々に明解に解説して頂くことにしました。この好機に多数のご参加をお待ちしております。

会場は約200名で満員となりますので、早目にお申し込み下さい。

1. 期 日: 1971年11月25日(木) 10.00~17.00

2. 場 所: 土木学会図書館講堂

3. 題目・講師:

- | | | |
|-------------|--|---------------------|
| 10.00~10.10 | 開 会 挨拶 | 土木学会関東支部長 水越 達雄 |
| 10.10~11.50 | オートクレーブによる超高強度コンクリートの実用について | 日本コンクリート工業(株) 三浦 一郎 |
| 11.50~12.00 | 質 疑 | |
| (休憩 60分) | | |
| 13.00~14.40 | コンクリートの早期強度を得るための各種の方法について | 日本セメント(株) 研究所 山崎 寛司 |
| 14.40~14.50 | 質 疑 | |
| (休憩 10分) | | |
| 15.00~16.40 | 高速道路構造物における最近の話題
—軽量コンクリートおよび樹脂の利用— | 首都高速道路公団 津野 和男 |
| 16.40~16.50 | 質 疑 | |
| 16.50~17.00 | 閉 会 挨拶 | 土木学会関東支部幹事長 佐藤 友光 |

4. 参加費: 1,000円(テキスト代を含む)

5. 申込み方法: 参加希望者は ①氏名, ②所属部課名, ③連絡先等を明記のうえ, 会費を同封し現金書留で下記宛お申し込み下さい。

〒160 東京都新宿区四谷1丁目 土木学会 関東支部

中部支部行事案内 (郵便番号 460 名古屋市中区三ノ丸三丁目1番2号
愛知県土木部道路建設課内 電 052-961-2111 内 2430)

中部支部研究発表会

▶ 11月12日(金) ◀

共催: 土木学会中部支部, 土質工学会北陸支部

1. 日 時: 1971年11月12日(金)

2. 場 所: 金沢大学教養部教室(旧城内)

3. 聴 講: 無料

4. 申込方法: 聴講希望は11月2日(火)までに勤務先, 氏名を明記のうえ土木学会中部支部, 土質工学会北陸支部へお申し込み下さい。

5. 発表題目および発表者:

第I部門(応用力学・構造力学・橋梁工学)3階 C9教室

- | | | |
|--------------------|---|--|
| I-1 (9.30~9.45) | 動的設計のための人工不規則波の作成について(スライド) | 金沢大学 小堀 為雄・〇尾崎 正明 |
| I-2 (9.45~10.00) | 道路橋にかかる時系列的自動車荷重列について | 金沢大学 小堀 為雄・〇梶川 康男・建設省金沢工事事務所 高橋 晴 |
| I-3 (10.00~10.15) | 有限要素法による三次元場の問題 | 名古屋大学 川本 眺万・〇原 一良 |
| I-4 (10.15~10.30) | T字型2次元弾性体の応力解析 | 名工大 岡林 稔・〇長谷部宜男・飯田 善郎 |
| I-5 (10.30~10.45) | たばね鉄筋の付着について | 信州大学 〇松田 正直・長 尚 |
| 休 憩 (10.45~10.50) | | |
| I-6 (10.50~11.05) | プレストレスで接合したプレキャストブロックの曲げ及びせん断特性について(スライド) | 岐阜大学 大浜 文彦・小林 和夫・〇細田 初夫・PSコンクリート 久野 公徳 |
| I-7 (11.05~11.20) | プレキャストコンクリートを用いた連続合成はりの拘束モーメントに関する一考察(スライド) | 岐阜大学 大浜 文彦・〇小林 和夫 |
| I-8 (11.20~11.35) | 曲線I型桁橋の設計上の問題点と対策(スライド) | 滝上工業 〇高木 録郎・熊沢 周明 |
| I-9 (11.35~11.50) | 変断面曲りばりの解析(スライド) | 信州大学 吉田 俊弥・〇三井 康司 |
| I-10 (11.50~12.05) | 斜めスラブアーチの応力解析(スライド) | 岐阜大学 井上 肇・前島 正彦・〇近藤 昇 |

IV-6 (10.50~11.05)	砂の極限支持力係数 N_c におよぼす載荷板の幅と底面摩擦角の影響	名古屋大学 市原 松平・○森 信夫
IV-7 (11.05~11.20)	信州ローム(桔梗原地域)の工学的特性に関する二、三の考察	名城大学 河内 睦雄・○岡田富士夫
IV-8 (11.20~11.35)	トンネルのゆるみ荷重について	信州大学 ○岡田 喬・長 尚
IV-9 (11.35~11.50)	斜面における橋梁基礎の応力状態について(スライド)	名城大学 ○清水 泰弘・名古屋大学 川本 眺万
IV-10 (11.50~12.05)	舗装構造の荷重-変位関係の解析	名古屋大学 植下 協・波辺 恭久・愛知県 荒川 孝
昼 食 休 憩 (12.05~13.00)		
IV-11 (13.00~13.15)	網埋設盛土の性状について(スライド)	信州大学 川上 浩・○小西 純一
IV-12 (13.15~13.30)	先端角度の差異における地盤変位(スライド)	名城大学 柴田 道生・○阿河 武志
IV-13 (13.30~13.45)	盛りこぼし橋台の主働土圧について	岐阜高専 狩俣 恒一
IV-14 (13.45~14.00)	盛りこぼし橋台の地震時主働土圧について	岐阜高専 ○稲葉雄次郎・狩俣 恒一
IV-15 (14.00~14.15)	剛性基礎を有せざるくいの先端支持力の一計算	名城大学 柴田 道生
休 憩 (14.15~14.20)		
IV-16 (14.20~14.35)	くい先端部に設定した放射状仕切板による外周閉塞効果について	名城大学 柴田 道生・○深谷 実
IV-17 (14.35~14.50)	シールド施工に伴う基礎の変位“計算及び模型実験”	金沢大学 西田 義親・首都高速 中川 誠志・鹿島建設 ○中尾 努・金沢大学 松村 夏樹
IV-18 (14.50~15.05)	シールド工事に伴う地表沈下と地盤振動について(スライド)	名古屋大学 ○川本 眺万・名古屋市 原 隆男・奥村組 奥園 清
IV-19 (15.05~15.20)	加賀工事軟弱地盤地区の特殊処理工について	日本道路公団小松工事事務所 窪田 敏夫・江口 実・○山本 武夫
IV-20 (15.20~15.35)	梯橋川周辺部の軟弱処理工について	日本道路公団小松工事事務所 窪田 敏夫・片桐 勝輔・○浜田 定男・森川 薫
休 憩 (15.35~15.40)		
IV-21 (15.40~15.55)	小杉工事の軟弱地盤地区の盛り土工法について	日本道路公団富山工事事務所 川越 暢・関口 昌利・村井 敷・○鈴木 正勝
IV-22 (15.55~16.10)	くい打ち込み時の地盤の振動周期(スライド)	名城大学 堀内 孝英・江坂俊明 東海カッター興業 ○玉置 英裕
IV-23 (16.10~16.25)	地中構造物の常時微動の観測について(スライド)	中部電力 水野 教宏・増田 清巳・岩田 宣巳・奥田 宏明・○加藤 文夫

関西支部行事案内 (郵便番号 541 大阪市東区船場中央2丁目2番地船場センタービル4号館) 電話 06-271-6686 番 振替口座大阪 82599 番

(1) 中堅土木技術者を対象とする懇話会(第1回) ▶ 11月24日(水) ◀

都市計画に関する懇話会

(第2回) 生活環境と都市計画の問題について

1. 日 時: 1971年11月24日(水) 13.00~16.00

2. 会 場: 大阪科学技術センター4階405号 電話大阪(06)443-5321番

大阪市西区靱1丁目118番地(地下鉄四つ橋線本町下車北へ150m靱公園北東角)

3. 問題点提起者および司会:

開会挨拶	土木学会関西支部長	田 中 茂
問題点提起者	京都大学教授工学部衛生工学教室	工博 末 石 富太郎
"	京都大学助教授工学部建築学教室	工博 三 村 浩 史
"	大阪市総合計画局都市計画部計画調査課主査	大 塚 幸太郎
"	大阪市環境保健局環境部企画調査課主査	渡 辺 茂 了
司 会	京都大学教授工学部衛生工学教室	工博 末 石 富太郎
"	大阪市総合計画局企画部主査	小 林 幸 藏
閉会挨拶	土木学会関西支部幹事長	後 藤 尚 男

4. 定 員: 60名

5. 参 加 費: 無料 参加歓迎

6. 懇親パーティ: 懇話会終了後、懇親パーティを開催します。

(6階603号, 開会16時よりの予定)

参加費: 無料, 定員: 30名

7. 申 込 方 法: 懇話会のみ参加希望者は参加予定人員をはがきまたは電話にて、懇親パーティ参加希望者は勤務先、連絡先および氏名を明記(様式随意)し、11月10日(水)までに土木学会関西支部へ